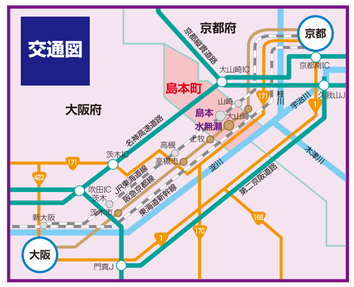
知ってるようで、知らない

# しまもとMAP

## 観光客も地元の人も島本町再発見の旅へ!

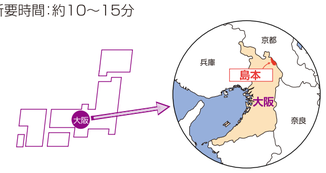
万葉集では“忍ぶ恋”を表す枕詞として詠われた水無瀬川…
後鳥羽上皇が離宮を造営するほどまで
惚れ込んだという土地、大阪府島本町。
名水や清流、里山や街道が今も脈々と伝える
その魅力を、再発見しませんか?




**阪急電鉄(京都線)「水無瀬(みなせ)駅」**
水無瀬駅から河原町駅(京都市)までは、約25分
水無瀬駅から梅田駅(大阪市)までは、約30分

**JR東海道本線(京都線)「島本(しまもと)駅」**
島本駅から京都駅までは、約18分
島本駅から大阪駅までは、約23分

**名神高速道路「大山崎(おおやまざき)I.C.」**
インター出口から国道171号線に合流。大阪方面へ約4キロメートル。
所要時間:約10〜15分




〈編集・発行〉島本町〔平成28年3月発行〕
〒618-8570 大阪府三島郡島本町桜井二丁目1番1号
電話:075-961-5151(代表) FAX:075-961-6298
http://www.shimamotocho.jp/
令和2年3月

# 名水を世界に誇る

## 世界が認める国産ウイスキーは、名水と森、そして湿潤な環境で育まれる

寿屋(のちのサントリー)の創業者、鳥井信治郎が島本町において、日本初のモルトウイスキー蒸溜所建設に着手したのは大正12年(1923)。90余年経った今日、ここで生まれたシングルモルトは世界的に名をはせ、島本町は国産ウイスキーの聖地、理想郷と呼ばれています。

それをなしえた条件とは上質で豊富な名水が重要であることはもちろん、緑ゆたかな森林と適度な湿度でした。平野と盆地に挟まれた島本町の独特の地形は、森林と河川からの湿度が高く霧が発生しやすい特徴があり、この湿潤な環境が、名水を名酒へ進化させるヒミツなのでした。

平成24年(2012)、山崎蒸溜所の水源エリアを「天然水の森 おおさか島本」とし、サントリーHDは島本町、大阪府と締結。世界に冠たるウイスキーを育む森林の整備活動に、島本町住民も協力しています。

## 工場見学に行ってテイスティング!

### ●サントリー山崎蒸溜所

蒸溜所ツアー(有料・要予約)ではシングルモルトウイスキー「山崎」の構成原酒(非売品)もテイスティングできる。蒸溜所内にあるウイスキー館ではウイスキーに関する様々な展示物に加え、有料テイスティングカウンターも人気。山崎蒸溜所ならではのお土産を取り揃えたギフトショップも立ち寄りたい!

＜見学は要予約＞
●島本町山崎5-2-1 ●電話:075-962-1423
●休業:年末年始・休業日(臨時休業あり)
●蒸溜所ツアーは有料/ウイスキー館見学のみは無料(要予約)
●駐車場のご利用について
団体バス・お身体の不自由な方の専用駐車場以外はございません。

### ●サントリー「天然水の森 おおさか島本」

「天然水」を育む力の大きい森に育てていくために、植生調査や、整備のための作業道の開設、人工林の間伐、広葉樹林の整備、土壌流失の防止工などを地元の皆さんと協力しながら進めています(見学不可)。

# 古(いにしえ)より名水を愉しむ

山紫水明の地として島本町は水生野(みなせの)と呼ばれ、「日本書紀」や「伊勢物語」、「万葉集」に登場します。平安から鎌倉時代においてはゆたかな自然に加え、交易の要衝という性格から皇族や貴族たちはこの地に別荘を構え、歌を詠み狩りを楽しみました。たびたび行幸された後鳥羽上皇が造営した水無瀬離宮跡(西浦門前遺跡)からは、水流を楽しむような池泉庭園の遺構も発見されています。水無瀬川などの地下水を用いたこの御手洗(みたらし)の水が、(環境庁(現環境省)による全国名水百選に大阪府内でただ一つ選ばれた「離宮の水」です。また、安土桃山時代には千利休がこの地の水を愛し、秀吉のために茶を点てています。

## 離宮の池泉(ちせん)庭園、茶室…平安の世から貴族ご用達リゾート地!?

### ●水無瀬離宮の庭園(にしうらもんぜんいせき)(西浦門前遺跡の航空写真)

藤原定家は「明月記」にて離宮のようすを記述しており、それに酷似した遺構が発掘された。一部は町立歴史文化資料館に、実際の遺跡を移築して復元されている。

## 離宮の水を確かめてみよう!

### ●水無瀬神宮

承久の変で隠岐で崩御した後鳥羽上皇の遺勅に基づき、仁治元年(1240)離宮の旧跡で上皇を祀ったことにはじまる。国指定重要文化財である「客殿」をはじめ多くの文化財があり、開放的かつ繊細なつくりが見ごたえある同じく重要文化財「茶室(灯心亭)」は、予約のうえ見学できます。

●島本町広瀬3-10-24 ●電話:075-961-0078
●見学:自由※茶室灯心亭の拝観:要予約

### ●離宮の水

水筒に入れて味わってみよう。離宮の水は水無瀬川などの伏流水、つまり島本町の地下水。貴族たちがこの地を選んだ理由が、わかるかもしれない…

●水無瀬神宮内
●取水時間:6:00〜17:00 ※所定のルールに従ってください。

### A 釈迦岳

標高631m、島本町の最高峰であり水無瀬川の源流といえる。京都府との境界に位置し、ボンボン山や善峯寺(京都市西京区)への初心者向けハイキングコースがよく知られる。若山神社、尺代からのアプローチもおススメ。

### E 山吹渓谷

かつて町の花であるヤマブキが咲き誇っていたことから名づけられた。途中「乙女の滝」などがあり、大沢を経由して釈迦岳へのハイキングコースとしても楽しめる。車両での通行不可。

# 森と水に生かされる

入り組んだ渓谷に沿って覆う、全面積の6割を超える森林。清流は地下水となり、人々を潤おす…

### B 水無瀬川

川底の見えない伏流の川という意味から“忍ぶ恋”を表す歌枕として柿本人麿、紀友則、西行、清少納言などに詠まれてきた。上流においてV字渓谷が続き、東大寺の平野部からは穏やかな流れに表情を変え淀川にそそぐ。

### C 水無瀬山

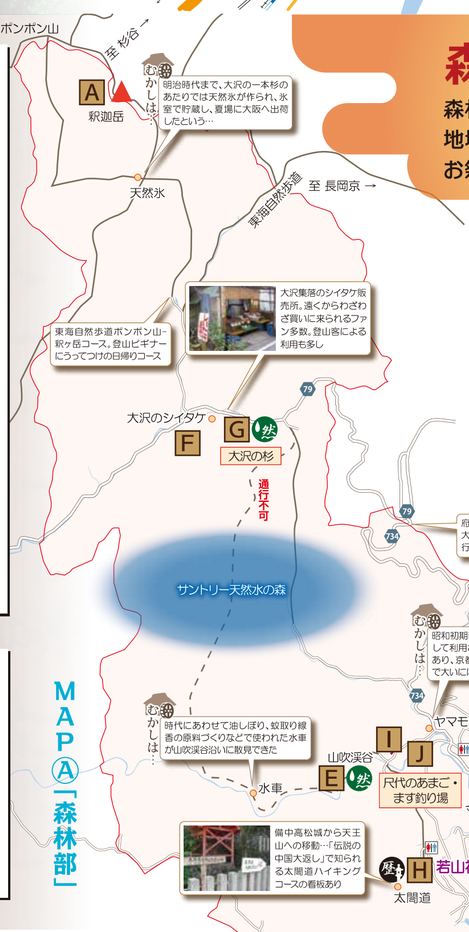
藤原定家をはじめ和歌によく詠まれた。特定の頂ではなく、山崎の関から眺めた東大寺付近の山々の総称。

### D 水無瀬の滝

嵯峨天皇、後鳥羽上皇も御幸して滝観賞をされた記録が残る。また寛政10年(1798)発行の「摂津名所図絵」にもくわしい解説があり、昔から愛された観光スポット。

### ●島本の地下水

「おいしい水」が自慢の島本町。専門家は急峻な渓谷、地質、樹種の豊富な森林、土壌などさまざまな要素が地下水に影響しているという。なお、使用水道の9割は地下水を活用。




# 森を守り続ける

森林にたたずむ神木・巨樹は、
地域とくらしを守る結界。
お祭などを通じて、自然への祈りを忘れない…

### F 大沢

山の神、祭祀を大切にして暮らす島本町最北部の集落。早尾大神(猿田彦命)、応神天皇をまつる早尾神社にてオトウサイを奉納する。

### G 大沢のスギ

東西南北を守る神木の一つで、邪悪なものの侵入を防ぐ。オトウサイの印である「サカキ」が根元にあることが確認できる。保全のため近づいて触れることはできないが、付近でたたずむだけでパワーがもらえそう…大阪府指定天然記念物。

### H 若山神社ツブラジイ

社伝によると千年以上も森の中にあるとされる若山神社。社殿にはツブラジイの巨樹が42本自生し、最大のものは樹高28m、幹周4.2mに達する。この森は大阪府指定天然記念物であり、大阪みどりの百選に選定されている。

### ●オトウサイ(御頭祭)

集落のまつりごとを司る御頭人の交代を毎年1月6日、新年の無事と五穀豊穣祈願とともに奉納する。新しい御頭人は古来、集落の結界となる神木のもとへ行き「サカキ」を立てた。今日では豊年を占う神事として弓射神事を、的に見立てた大注連縄の大蛇で行う。

### I 尺代

環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」に指定されている尺代は山間集落と段々畑で構成されており、ジブリ映画作品を思い出すような景色。オトウサイは建御名方命を祭神とする諏訪神社に奉納。

### J 尺代あまご・ます釣り場

管理釣り場とはいえ太公望もいれば初心者ファミリーも楽しめ、ルアーやフライ釣りもできるため、都市近郊の穴場として有名。釣った魚を食べれるバーベキューも可能。水無瀬川の水と戯れるには最適な場所だ。

＜6月〜9月は休業＞
●島本町大字尺代424 ●電話:075-961-6500
●営業:10月中旬〜翌年5月連休明け(元日は休み)
●有料(道具レンタルあり) ●営業:8:00〜17:00